

平成30年度 第7回学校経営協議会 議事録

平成30年11月28日
小平第四小学校 CS 事務局

1 会長挨拶

- ・11/10 ボランティア養成講座終了。
- ・70周年を記念した学園西町会まつりは、大成功のうちに終了。
〈関係者より〉今までは冊子を配る、式典を行うということをしていましたが、今回は地域の色々な方に参加していただく「祭り」という形をとった。これからも地域との連携を図っていければ。

2 学校の現状報告

校長

- ・2学期のまとめの授業をしているところ。
- ・大きな事故なし。新たな不登校児童なし。
- ・児童は、地域の行事で満足感を得て、また色々なエネルギーをもらって学校に来ている。
- ・研究発表会では、2年間のまとめとして、よい発表ができた。PTAの皆様にはいす並べ等でご協力いただいた。学校、地域、家庭が良い方向に向かって連携できている。

教務

- ・コミュニティ・スクールの地域連携教育活動では、ナラミースタッフの皆様にお世話になっている。また、地域に出て学習する機会もあり、地域の皆様にもお世話になっている。
- ・小中連携教育に関して、11/7に十小の道徳授業を参観し、その後分科会ごとに話し合った。子ども同士が直接やり取りをする機会は少ないが、地域のお祭り等では交流できている。

生活指導

- ・10月の生活目標「言葉遣いに気をつけよう」について、3段階のうちAと答えた児童が60%を超えたのは2クラスだった。意識の差が結果の差につながったので、これからは担任からの指導や朝会時の指導を進めていく。
- ・9月の北海道胆振東部地震を受けて、本校6年生が姉妹都市の小平町に励ましの手紙を送った。北海道新聞にも掲載された。「手紙を送りたい」というのは児童から自発的に出たもの。手紙のコピーは校舎1階に掲示している。
- ・11月はふれあい月間。いじめ防止研修の一環として、「いじめの定義」と「いじめの種類」を記載した校長通信によるいじめに対する教職員の共通理解を図った。
- ・今年度、水泳の検定で25m泳ぐことに合格した人数を集計した。目標は、6年生で25m泳げること。今年の6年生は80%だった。100%に近づくよう、来年度以降も継続していく。
- ・保健だよりで学級閉鎖の対応についてお知らせした。本日の欠席は4名であり、インフルエンザはなし。七小では、今週学級閉鎖が出ている。
- ・昨日から持久走月間がスタートした。朝や休み時間に元気よく走っている。体調が悪いときは保健室で見学をする。持久走なので、自分のペースで走るように指導している。
- ・本日は就学時健康診断があった。76名が受診した。

研究

- ・2学期は、管理職による授業観察を国語で行っている。
- ・22日の研究発表会では、保護者、地域の皆様のおかげで無事に終了した。公開する学級を絞らず、全学級で授業を公開し、子どもが熱中して授業に参加する様子を見ていただいた。ならのみ学級でも、ナラミースタッフの皆様のご協力を得て授業をした。児童同士のやり取り、対話などを見せることができた。今後も「子どもが熱中する授業」の実施と授業改善に取り組んでいく。

○校長通信の内容はどのような意図で出したものか。

→いじめ防止研修として、いじめの定義を理解してもらおうという意図で出しているもの。

3 学校公開アンケートの結果について

- ・受付に立つPTAさんの丁寧な対応を、いつも評価していただいている。
- ・ナラミースタッフさんとの授業についても多くの好評をいただいている。
- ・「教室保管にしている教科書の種類を家庭でも知らせてほしい。」について。教室保管する教科書は学年便り等でお知らせする。
- ・「振替休日がない土曜授業日は、子どもにとってストレスになっているのではないか。」について。授業時数確保のため、小平市の小学校では、振替なしの土曜授業を年間8日設定することになっている。なお、来年度の土曜授業日は原則3時間にする予定。

○教室保管するものの基準あるのか。

→習字道具、音楽の道具などのほか、家庭学習に支障がないものを各学年で決めている。今の教科書は大きくて重かったり、高学年になれば教科数も増えたりするので、発達段階に応じて各学年に任せている。

4 学校評価中間報告

- ・いじめ防止についてはいつも評価していただいている。
- ・地域の人材や特性を生かした授業についても、評価していただいている。
- ・挨拶は、今後も重点的に指導していく。
- ・児童と生徒の直接交流はなかなか難しいが、青少対まつり等交流し、中学生の姿から学んでほしい。

〈別紙 学校評価報告書について〉

学力向上

- ・成果目標のところはアンケートの結果を数値で示した。
- ・学力向上については、夏休みに全教員が研修等に参加した。学んできたことを発信することで、さらに力になる。今後、発信・還元の方法を考えていく。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、子どもが熱中する授業を今後も模索していく。

健全育成

- ・四小スタンダード改訂後、子どもたちが実行できているか。伸びしろがまだあると思っている。
- ・毎週火曜日にスクールカウンセラーも出席して生活指導夕会を行い、情報共有をしている。今後も健全育成に努めたい。

地域コミュニティ

- ・学習支援者と児童との対話の機会を設定してきた。特にならのみ学級では、自分の言葉で言えるようになったことに成長を感じる場面があった。
- ・新学習指導要領への改訂に向けて、指導計画を見直していく。

小中連携教育

- ・小・中間の教員の連携が確実に増えている。児童・生徒の交流の機会は少ないので、1回1回を大切にしていきたい。

健康づくり

- ・外遊び励行、体力向上に努めたい。
- ・「生活シャキットカード」の活用等を通して、生活習慣の見直しを図っている。家庭でも気を付けていただく。

5 その他

CS 傍聴規則について

- ・たたき台として、A4 両面、第 10 条までである。スリム化したい。

○これは何かを参考にしているのか

→市議会のものを参考にしている。

○資料は渡すのか。

→配付、回収か。関連してメモや録音はどうするか。

○各校によって違っていいものか、市が作った方がいいのではないか。

→市として共通のものはない。

○連絡協議会で議案としてあげるのはどうか。

○四小として作っておいて、了解を得ればいいのではないか。

○規則で縛るのではなく、その都度対応するのはどうか。

→そのときの判断だと、会長が変わった場合などに、判断基準が曖昧になる可能性もある。最低限の文はあってもいいのではないか。

○教育委員会の方でモデルを示してもらって、それを学校独自で変えるのがよいのではないか。

○守秘義務についても明記した方がいいのではないか。

○案を修正の後、皆さんに確認してもらい、教育委員会に上げるということでよいか。

PTA 全学年行事

- ・12月10日（月）「たまねぎ寄席」 2校時：1～3年 4校時：4～6年

井戸端ぷらっと

- ・12/4（火）10:00～11:00 ナラミールームにて、スクールカウンセラーにも加わっていただき、茶話会の形で行う。ぷらっときっず同好会の企画。

花マップ

- ・「玉川上水を知ってほしい」という願いで玉川上水の花に関する冊子を作成した。夏の冊子ができており、秋、冬は作成中。春も作成予定。できれば授業でも活用できないか。

※本日できなかったプロジェクト会議は、次回以降に行う。

次回学校経営協議会	12月19日（水）17:30～
事務局会	12月12日（水）16:30～校長室
協議事項	学校経営方針案、CSの組織について